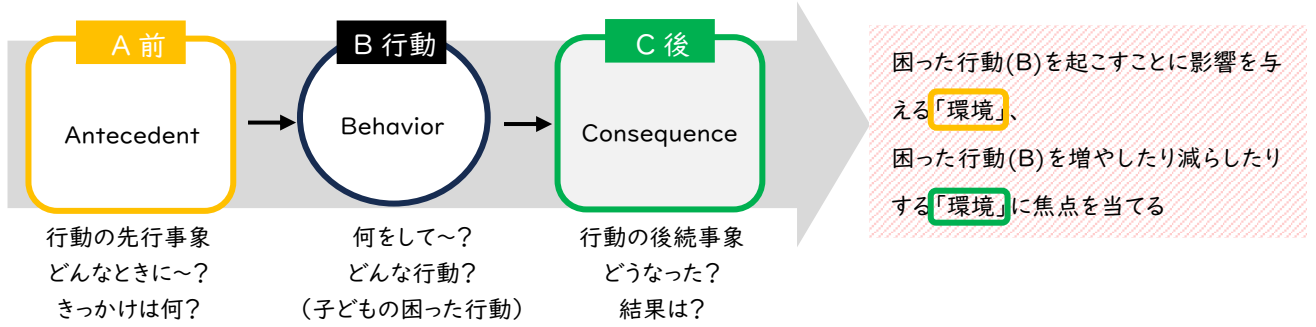


<行動の法則と分析について・行動問題の対応法について>

◆ABC分析

どうして行動が起きるのか、どうして行動が増えたり減ったりするのかを分析すること



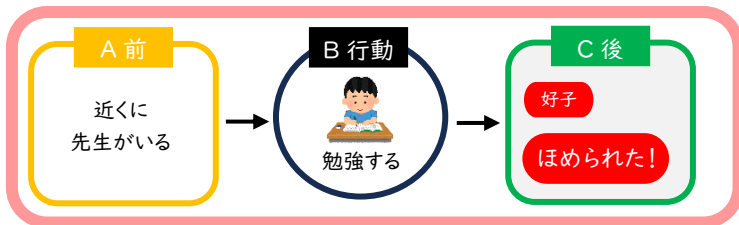
「B 行動」の定義

- 動詞「～する」
- 数えることができる
- 死人にできること以外すべて
- X否定形「～しない」
- X受け身「～られる」
- X状態「～されている」
- ※見える行動の方が扱いやすい

- ・静かにする
- ・寝る
- ・喋らない
- ・ゲームしない
- ・忘れ物しない
- ・優しくする
- ・怒られる
- ・気持ちを察する
- ・しゃべる
- ・起きる
- ・ゲームする
- ・勉強する
- ・食べる
- ・挨拶する
- ・話し掛ける
- ・笑う

- ◎「しゃべらない」  
→「しゃべる」行動が起きていない
- ◎「ゲームをしない」  
→「ゲームをする」行動が減ると、変換して分析する

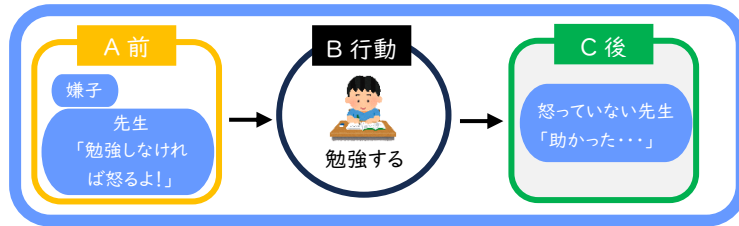
行動が増えるしくみ || 強化



好子出現の強化

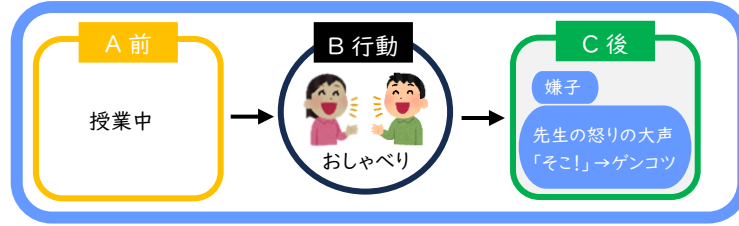
- ✓「またやりたい!」しくみ
- ✓自分から褒美をゲットしに行こうとする前向きなしくみ

行動が減るしくみ || 弱化



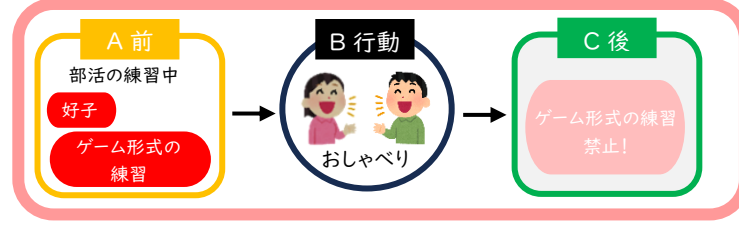
嫌子消失の強化

- ✓「嫌なことを消す」しくみ
- ✓あるいは「嫌なことが起こらないようにするための後ろ向きなしくみ



嫌子出現の弱化

- ✓罰を与えること
- ✓先生がいけない時にお喋りが起こりやすくなる  
→先生がずっとそばにいる必要がある...
- ✓先生のことが嫌になる



好子消失の弱化

- ✓好子を取り上げちゃう
- ✓先生を嫌いになる
- ✓強い反発心が生まれる可能性
- ✓言う事をきかなくなる